

## 読替対象科目（ Semester科目 ←→ Quarter科目）の履修について

※2020年度の読替対象科目については、情報文化学部ホームページの対応表をご確認ください。

読替対象科目を履修する学生は、対応表等を確認のうえ、旧（情報文化学部）科目を「集中講義科目」として履修登録し、読替（情報学部）科目の授業に出席することになります。

例えば、旧（情報文化学部）科目「ネットワーク基礎」の2単位を修得するためには、読替（情報学部）科目「情報セキュリティとリテラシー2」及び「インフォマティクス4」の各1単位を修得する必要があるため、それぞれの授業に出席することになりますが、履修登録については、出席する科目ではなく、情報文化学部科目「ネットワーク基礎」を集中講義として登録してください。

履修登録方法等の説明に際して、便宜上、以下のとおり表します。

旧（情報文化学部）科目 = a  
読替（情報学部）科目1（開講期が先の科目） = b  
読替（情報学部）科目2（開講期が後の科目） = c

### [履修登録方法]

- ① 履修申請期間に名大ポータルより、aを「集中講義科目」として、履修登録します。aはすべてシステム上「集中講義科目」となっておりますので、情報文化学部のシラバスを参照のうえ、「集中講義科目」として履修登録をしてください。  
※ b, cについては履修登録をしないでください。
- ② ①と併せて、別紙「読替対象科目履修登録申請票」を **4月13日（月）**までに教務学生係にメール添付にて提出してください。  
提出先メールアドレス：jyo-kyomu@adm.nagoya-u.ac.jp

①、②のいずれか一方の手続きを怠ると、成績が認定されない場合がありますので、必ず忘れずに両方の手続きを行ってください。

### [成績評価方法]

- ・ aの成績は、b及びc両方の成績に基づき評価されます。

### [成績確認方法]

- ・ aの成績は、開講期が後の科目cを修得した Semester 終了時の修得科目確認可能期間に、確認をすることができます。
  - ・ aが不合格（評価が「F」もしくは「欠席」）だった場合は、希望者にのみ教務学生係の窓口にて、再履修が必要な科目をお伝えします。
- 不明な点は積極的に教務学生係へお問い合わせください。